

FREQROL-E500 シリーズから
FREQROL-E800 シリーズへの置換え資料

置換えに関する寸法、結線、パラメータ、オプションについて次頁以降に記します。

1. 寸法

FREQROL-E500 シリーズから FREQROL-E800-□-1 シリーズへ置き換える場合、容量により取付け寸法が一部異なる機種があります。

詳細の寸法につきましては、次ページ以降の外形寸法図をご参照願います。

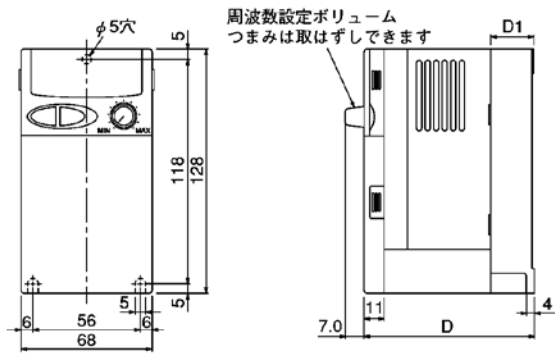
電源電圧	既設インバータ	置換えインバータ	取付け寸法*1・ 取付け互換アタッチメント
3相 200V	FR-E520-0.1K	FR-E820-0.1K-1	同一寸法
	FR-E520-0.2K	FR-E820-0.2K-1	同一寸法
	FR-E520-0.4K	FR-E820-0.4K-1	同一寸法
	FR-E520-0.75K	FR-E820-0.75K-1	同一寸法
	FR-E520-1.5K	FR-E820-1.5K-1	同一寸法
	FR-E520-2.2K	FR-E820-2.2K-1	同一寸法
	FR-E520-3.7K	FR-E820-3.7K-1	FR-E8AT03
	FR-E520-5.5K	FR-E820-5.5K-1	同一寸法
	FR-E520-7.5K	FR-E820-7.5K-1	同一寸法
3相 400V	FR-E540-0.4K	FR-E840-0.4K-1	FR-E7AT02
	FR-E540-0.75K	FR-E840-0.75K-1	FR-E7AT02
	FR-E540-1.5K	FR-E840-1.5K-1	FR-E7AT02
	FR-E540-2.2K	FR-E840-2.2K-1	同一寸法
	FR-E540-3.7K	FR-E840-3.7K-1	同一寸法
	FR-E540-5.5K	FR-E840-5.5K-1	同一寸法
	FR-E540-7.5K	FR-E840-7.5K-1	同一寸法
単相 200V	FR-E520S-0.1K	FR-E820S-0.1K-1	同一寸法
	FR-E520S-0.2K	FR-E820S-0.2K-1	同一寸法
	FR-E520S-0.4K	FR-E820S-0.4K-1	同一寸法
	FR-E520S-0.75K	FR-E820S-0.75K-1	同一寸法

*1 奥行き寸法はインバータタイプによって異なりますので、次ページ以降の外形寸法図をご参照願います。
配線カバー取外しは容量によってはPUSHにマイナスドライバーなどを挿入し、ガイドに沿うように外してください。FR-E800 取扱説明書接続編を必ず参照ください。

外形寸法図

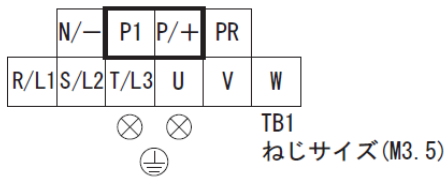
(単位：mm)

■FR-E520-0.1K~0.75K

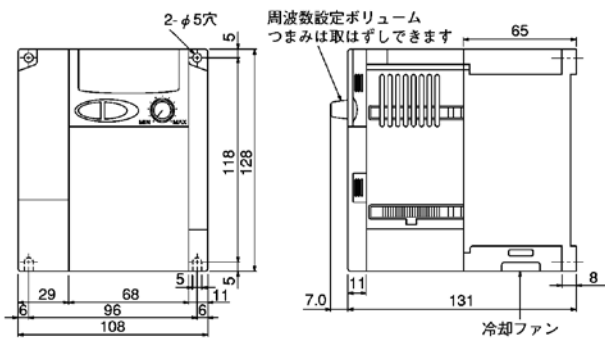


インバータ形式	D	D1
FR-E520-0.1K/0.2K	76	10
FR-E520-0.4K	108	42
FR-E520-0.75K	128	62

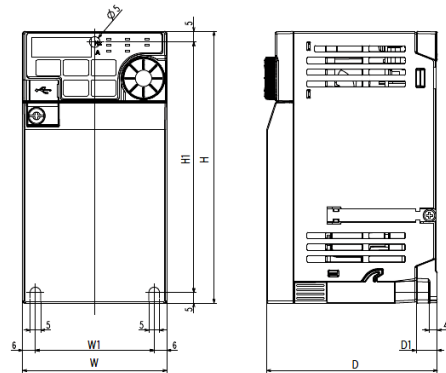
(注) 0.75K には冷却ファンが付きます。



■FR-E520-1.5K、2.2K

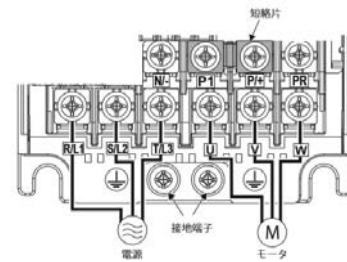


■FR-E820-0.1K~0.75K-1

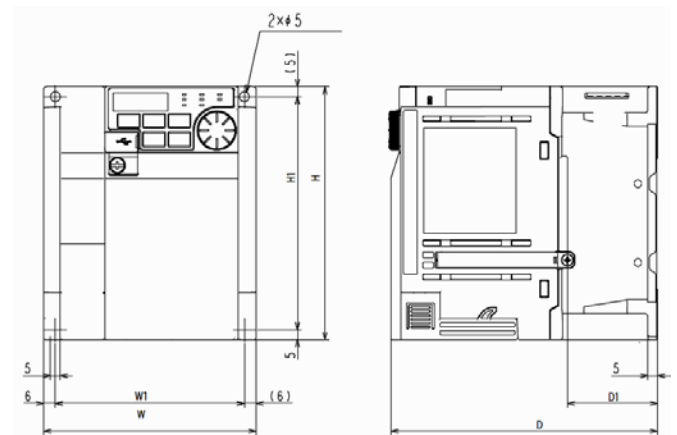


インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E820-0.1K/0.2K	68	56	128	118	80.5	10
FR-E820-0.4K					112.5	42
FR-E820-0.75K					132.5	

内蔵オプション装着時は奥行き寸法が約 27.6mm 大きくなります。

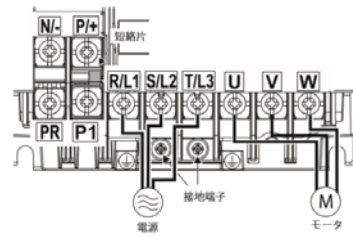
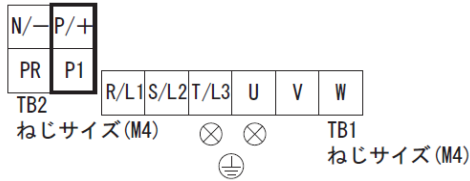


■FR-E820-1.5K、2.2K-1

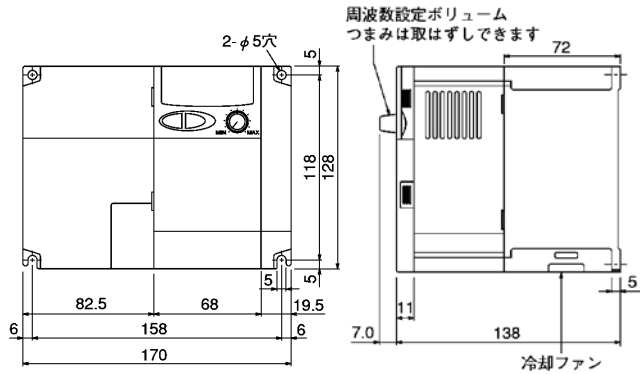


インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E820-1.5K/2.2K	108	96	128	118	135.5	46

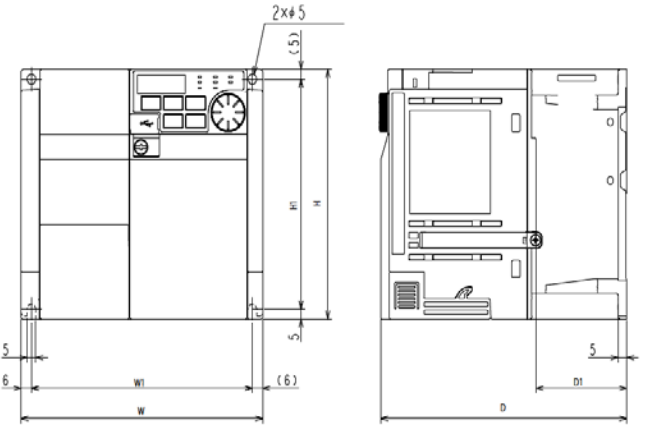
内蔵オプション装着時は奥行き寸法が約 27.6mm 大きくなります。



■FR-E520-3.7K

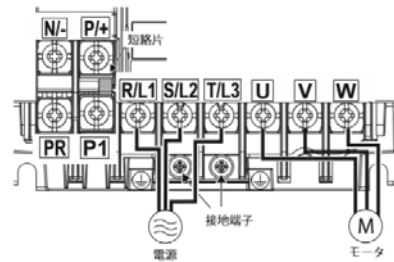
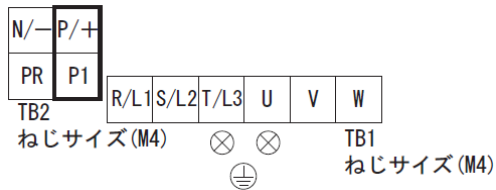


■FR-E820-3.7K-1

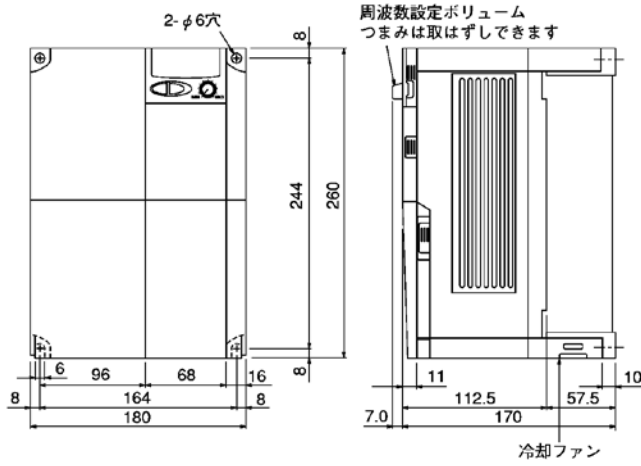


インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E820-3.7K	140	128	128	118	142.5	52.5

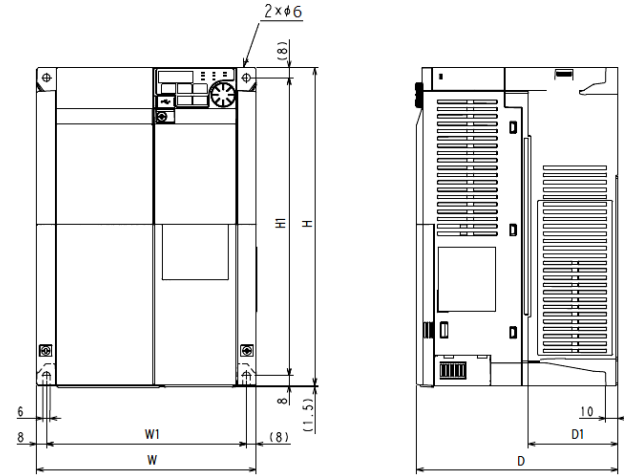
内蔵オプション装着時は奥行き寸法が約27.6mm大きくなります。



■FR-E520-5.5K、7.5K

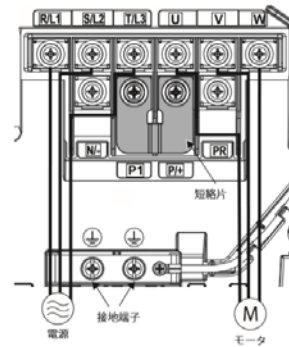
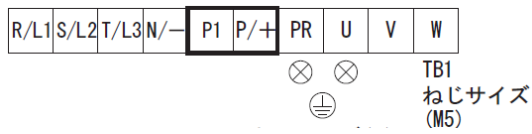


■FR-E820-5.5K、7.5K-1

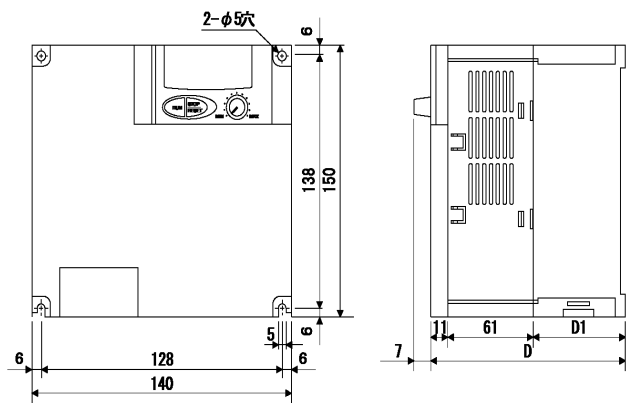


インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E820-5.5K/7.5K	180	164	260	244	165	71.5

内蔵オプション装着時は奥行き寸法が約27.6mm大きくなります。

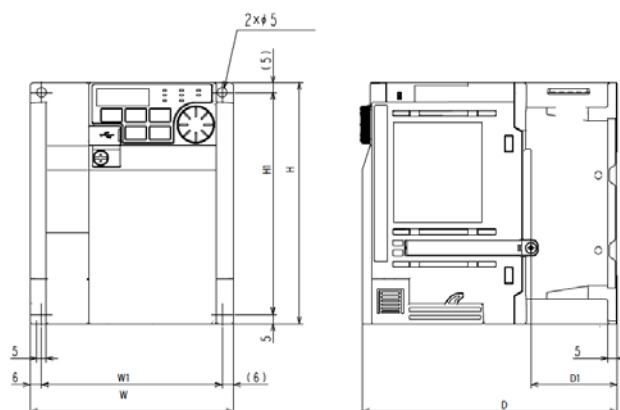


■FR-E540-0.4K~3.7K

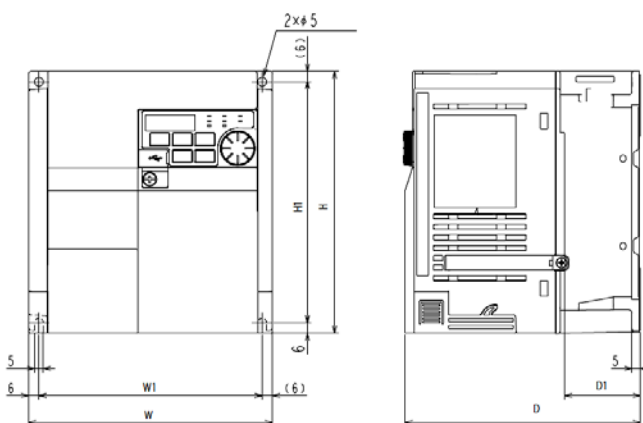


インバータ形式	D	D1
FR-E540-0.4K/0.75K	116	44
FR-E540-1.5K/2.2K/3.7K	136	64

■FR-E840-0.4K~3.7K-1

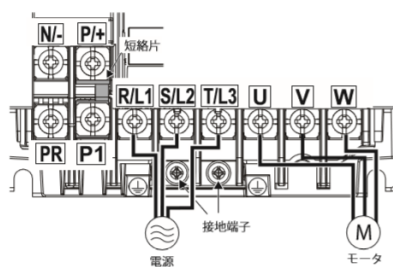
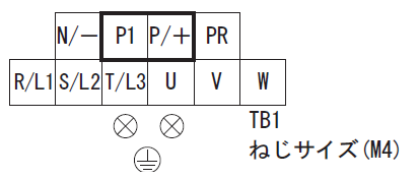


インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E840-0.4K/0.75K	108	96	128	118	129.5	40
FR-E840-1.5K					135	46

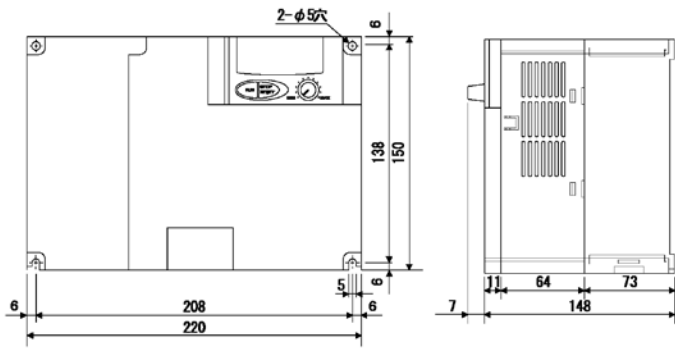


インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E840-2.2K/3.7K	140	128	150	138	135	43.5

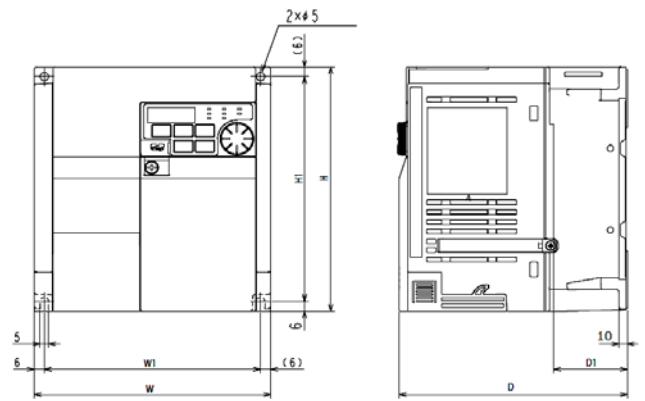
内蔵オプション装着時は奥行き寸法が約27.6mm大きくなります。



■FR-E540-5.5K~7.5K

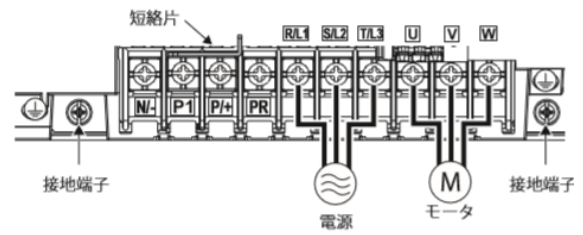
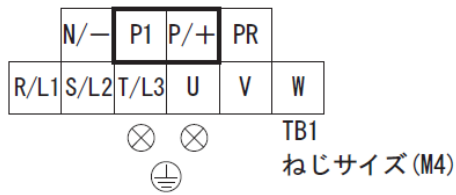


■FR-E840-5.5K~7.5K-1

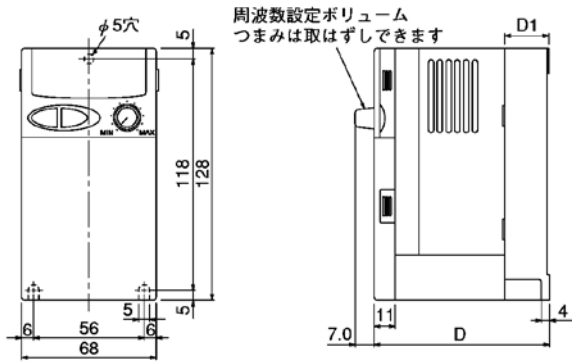


インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E840-5.5K/7.5K	220	208	150	138	147	68

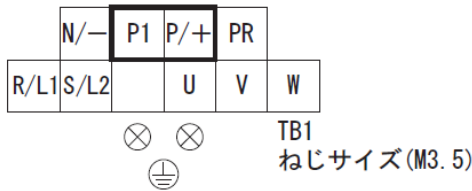
内蔵オプション装着時は奥行き寸法が約27.6mm大きくなります。



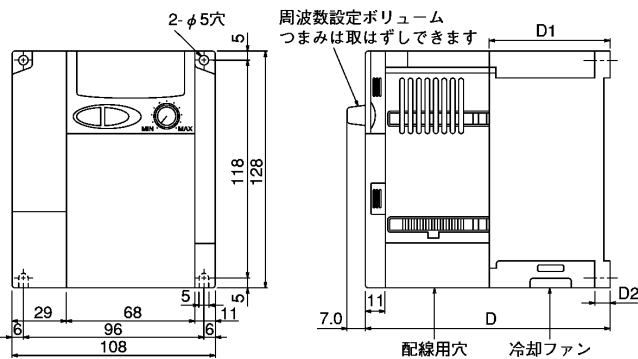
■FR-E520S-0.1K~0.4K



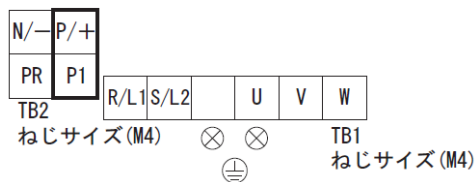
インバータ形式	D	D1
FR-E520S-0.1/0.2K	76	10
FR-E520S-0.4K	138	42



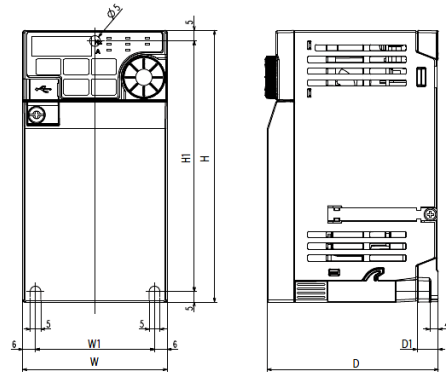
■FR-E520S-0.75K



インバータ形式	D	D1	D2
FR-E520S-0.75K	131	65	8

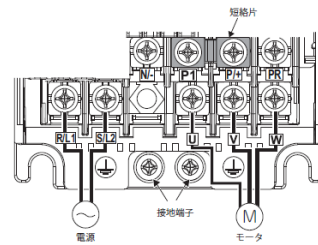


■FR-E820S-0.1K~0.4K-1

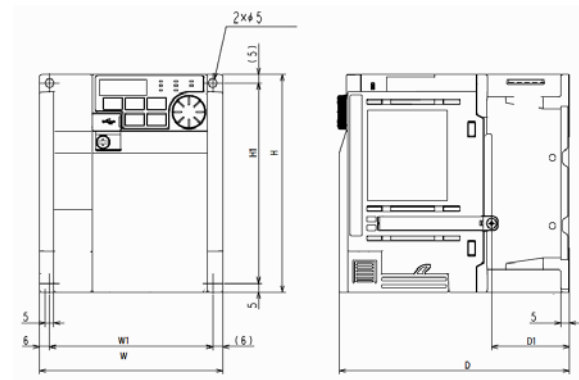


インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E820S-0.1K/0.2K	68	56	128	118	80.5	10
FR-E820S-0.4K					142.5	42

内蔵オプション装着時は奥行き寸法が約27.6mm大きくなります。

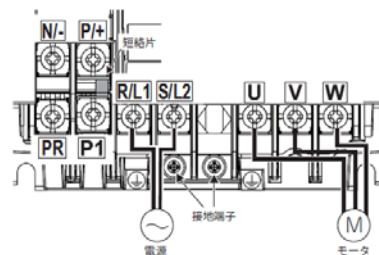


■FR-E820S-0.75K-1



インバータ形式	W	W1	H	H1	D	D1
FR-E820S-0.75K	108	96	128	118	135	45.5

内蔵オプション装着時は奥行き寸法が約27.6mm大きくなります。



2. 結線

基本的に端子名称が同じなので、名称にあわせて接続してください。
端子サイズについては次項参照ください。

[標準タイプインバータの場合]

種類		FR-E500 端子名称	FR-E800 対応端子名称 FR-E800-□-1	備考
主回路		R, S, T	R/L 1, S/L 2, T/L 3	単相仕様にはT, T/L 3端子はありません。
		U, V, W	U, V, W	
		P, PR	P/+, PR	
		P, N	P/+, N/-	
		P, P1	P/+, P1	
		⊕	⊕	
制御回路・入力信号	接点	STF	STF	
		STR	STR	
		RH	RH	
		RM	RM	
		RL	RL	
		MRS	MRS	
		RES	RES	
		SD	SD	FR-E500 では、端子 5 と端子 SD は絶縁されていません (400V クラスは絶縁されています)。端子 SE とは絶縁されています。 FR-E800 では、端子 5、端子 SD、端子 SE とは絶縁されています。
		PC	PC	*1
アナログ	設定 周波数	10	10	
		2	2	
		5	5	FR-E500 では、端子 SD と端子 5 とは絶縁されていません (400V クラスは絶縁されています)。端子 SE とは絶縁されています。 FR-E800 では、端子 SD、端子 5、端子 SE とは絶縁されています。
		4	4	
出力信号 制御回路	接点	A, B, C	A, B, C	
	コレクタ レクタ	RUN	RUN	
		FU	FU	
		SE	SE	端子 5、端子 SD とは絶縁されています。
	パルス	FM	FM	
通信	RS-485	PUコネクタ	PUコネクタ	配線方法が異なりますので、取扱説明書を参照ください。

*1 PC 端子はセーフティストップ入力端子コモン用と外部トランジスタコモン (シンク) 用または接点入力コモン (ソース) 用または DC24V 電源用を兼用しておりますので、セーフティストップを用いらず、外部トランジスタコモン (シンク)、接点入力コモン (ソース)、DC24V 電源を使用する際は、セーフティストップの短絡用電線を外して、S1 端子、S2 端子、PC 端子のセーフティストップ入力端子コモン用を短絡させながら PC 端子の外部トランジスタコモン (シンク) 用または接点入力コモン (ソース) 用または DC24V 電源用の配線ができるようにしてください。

端子サイズ

[主回路端子]

電圧 クラス	容量	FREQROL-E500				FREQROL-E800-□-1			
		R, S, T*1	U, V, W	P, N, P1, PR	⊕	R, S, T*1	U, V, W	P, N, P1, PR	⊕
3相 200V	0.1K~0.75K	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5
	1.5K~3.7K	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4
	5.5K、7.5K	M5	M5	M5	M5	M5	M5	M5	M5
3相 400V	0.4K~3.7K	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4
	5.5K、7.5K	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4
単相 200V	0.1K~0.4K	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5	M3.5
	0.75K	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4	M4

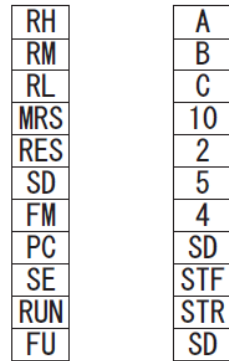
*1 単相電源入力仕様品にはT端子はありません。

〔制御回路端子〕

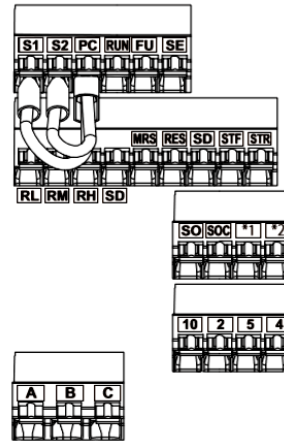
FREQROL-E500	FREQROL-E800-□-1
制御回路	制御回路
M2.5 差込式 ⊕ ネジ端子	スプリングクランプ端子

〔端子配列〕

FREQROL-E500



FREQROL-E800-□-1



*1 FM 端子タイプには端子 FM を装備しています。
*2 FM 端子タイプには端子 SD を装備しています。

- (注1) FR-E500にてニチフ端子工業製 TME BT1.25-10-1 の棒端子をご使用の場合、スプリングクランプ端子台に適合しないためFR-E800では使用できません。
 (その他の棒端子でもサイズ等の違いにより、FR-E800に配線できない場合があります。)
 この場合、棒端子を切断し、電線の被覆をむいて裸線として使用するか、下記紹介品の棒状端子をご使用願います。また、適用可能電線サイズにご注意願います。

表. FREQROL-E800 制御端子台適用電線サイズ (裸線の場合)

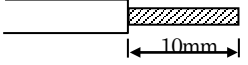
電線被覆むきサイズ		適用可能裸線サイズ
		単線 (mm ²)
 <p>電線は、バラつかないように、よって配線処理をしてください。また、半田処理はしないでください。</p>		0.3~0.75

表. FREQROL-E800 制御端子台適用電線サイズ (棒状端子の場合)

棒状端子型式 (フェニックス・コンタクト株式会社)		適用可能裸線サイズ (mm ²)
絶縁スリーブ付	絶縁スリーブなし	
AI 0.34-10TQ	-	0.3
AI 0.5-10WH	-	0.5
AI 0.75-10GY	AI 0.75-10	0.75
AI 1-10RD	A 1-10	1
AI 1.5-10BK	AI 1.5-10	1.25、1.5
AI-TWIN 2×0.75-10GY	-	0.75(2本用)

棒状端子型式 (ニチフ株式会社)		適用可能裸線サイズ (mm ²)
棒状端子品番	棒状端子品番	
BT 0.75 - 11	VC 0.75	0.3~0.75

3. パラメータ

パラメータ番号はほぼ同じですが、一部設定値等が異なる個所があります。下表を参考に設定してください。

FREQROL-E800-□-1 シリーズにおける FREQROL-E500 シリーズ対応パラメータ一覧表

FREQROL-E500 シリーズから FREQROL-E800 シリーズに置換える時の、パラメータ設定について以下に示します。
 FREQROL-E500 シリーズでの設定値が工場出荷値以外に設定されている場合に以下の表に従って FREQROL-E800 シリーズのパラメータを設定してください。
 FREQROL-E500 シリーズでの設定値が工場出荷値の場合、基本的には FREQROL-E800 シリーズのパラメータを変更する必要はありません。
 設定△のパラメータは調整用のパラメータとなるので、必要に応じて調整してください。
 下表によるパラメータの移行はインバータの動作特性や性能を保証するものではありません。

のパラメータは、FREQROL-E500 シリーズと番号が異なります。

設定 ◎: FREQROL-E500 のパラメータをそのまま設定
 △: FREQROL-E500 のパラメータを変更して設定
 ×: FREQROL-E800 にて調整・設定

FREQROL-E500 パラメータ一覧表				FREQROL-E800-□-1 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
0	トルクブースト	0~30%	6/4%	0	トルクブースト	0~30%	6/4/3%	△	E500 と E800 の初期値と同じ割合で設定値を変換してください。*1
1	上限周波数	0~120Hz	120Hz	1	上限周波数	0~120Hz	120Hz	◎	
2	下限周波数	0~120Hz	0Hz	2	下限周波数	0~120Hz	0Hz	◎	
3	基底周波数	0~400Hz	60Hz	3	基底周波数	0~590Hz	60Hz	◎	V/F 制御は Pr.80=9999→Pr.800=40 Pr.80,81=9999 とします。出荷値はグループ1 (E800-1) です。
4	3 速設定(高速)	0~400Hz	60Hz	4	3 速設定(高速)	0~590Hz	60Hz	◎	出荷値はグループ1 (E800-1) です。
5	3 速設定(中速)	0~400Hz	30Hz	5	3 速設定(中速)	0~590Hz	30Hz	◎	
6	3 速設定(低速)	0~400Hz	10Hz	6	3 速設定(低速)	0~590Hz	10Hz	◎	
7	加速時間	0~3600s/0~360s	5/10s	7	加速時間	0~3600s	5/10s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので取扱説明書を参照ください。
8	減速時間	0~3600s/0~360s	5/10s	8	減速時間	0~3600s	5/10s	◎	モータ定格電流を設定してください
9	電子サーマル	0~500A	定格出力電流	9	電子サーマル	0~500A	定格出力電流	◎	
10	直流制動動作周波数	0~120Hz	3Hz	10	直流制動動作周波数	0~120Hz	3Hz	◎	
11	直流制動動作時間	0~10s	0.5s	11	直流制動動作時間	0~10s,8888	0.5s	◎	
12	直流制動電圧	0~30%	6%	12	直流制動動作電圧	0~30%	6/4%	△	E500 と E800 の初期値と同じ割合で設定値を変換してください。*1
13	始動周波数	0~60Hz	0.5Hz	13	始動周波数	0~60Hz	0.5Hz	◎	
14	適用負荷選択	0~3	0	14	適用負荷選択	0~3	0	◎	
15	JOG 周波数	0~400Hz	5Hz	15	JOG 周波数	0~590Hz	5Hz	◎	
16	JOG 加減速時間	0~3600s/0~360s	0.5s	16	JOG 加減速時間	0~3600s	0.5s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので取扱説明書を参照ください。
18	高速上限周波数	120~400Hz	120Hz	18	高速上限周波数	0~590Hz	120Hz	◎	
19	基底周波数電圧	0~1000V,8888,9999	9999	19	基底周波数電圧	0~1000V,8888,9999	9999	◎	V/F 制御は Pr.80=9999→Pr.800=40 Pr.80,81=9999 とします。出荷値はグループ1 (E800-1) です。
20	加減速基準周波数	1~400Hz	60Hz	20	加減速基準周波数	1~590Hz	60Hz	◎	出荷値はグループ1 (E800-1) です。
21	加減速時間単位	0,1	0	21	加減速時間単位	0,1	0	△	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わりますので取扱説明書を参照ください。
22	ストール防止動作レベル	0~200%	150%	22	ストール防止動作レベル	0~400%	150%	◎	Pr.570=2 ND 定格にしてください。
23	倍速時ストール防止動作レベル補正係数	0~200%,9999	9999	23	倍速時ストール防止動作レベル補正係数	0~200%,9999	9999	◎	
24	多段速設定(4 速)	0~400Hz,9999	9999	24	多段速設定(4 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
25	多段速設定(5 速)	0~400Hz,9999	9999	25	多段速設定(5 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
26	多段速設定(6 速)	0~400Hz,9999	9999	26	多段速設定(6 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
27	多段速設定(7 速)	0~400Hz,9999	9999	27	多段速設定(7 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	

FREQROL-E500 パラメータ一覧表				FREQROL-E800-□-1 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
29	加減速パターン	0,1,2	0	29	加減速パターン選択	0,1,2	0	◎	
30	回生機能選択	0,1	0	30	回生機能選択	0,1,2	0	◎	
31	周波数ジャンプ 1A	0~400Hz,9999	9999	31	周波数ジャンプ 1A	0~590Hz,9999	9999	◎	
32	周波数ジャンプ 1B	0~400Hz,9999	9999	32	周波数ジャンプ 1B	0~590Hz,9999	9999	◎	
33	周波数ジャンプ 2A	0~400Hz,9999	9999	33	周波数ジャンプ 2A	0~590Hz,9999	9999	◎	
34	周波数ジャンプ 2B	0~400Hz,9999	9999	34	周波数ジャンプ 2B	0~590Hz,9999	9999	◎	
35	周波数ジャンプ 3A	0~400Hz,9999	9999	35	周波数ジャンプ 3A	0~590Hz,9999	9999	◎	
36	周波数ジャンプ 3B	0~400Hz,9999	9999	36	周波数ジャンプ 3B	0~590Hz,9999	9999	◎	
37	回転速度表示	0,0.01~9998	0	37	回転速度表示	0.01~9998	1800	△	周波数表示は Pr.53=0 にし、機械速度は Pr.53=4 にして基準は Pr.505=60Hz と設定されています。
38	5V(10V)入力時周波数	1~400Hz	60Hz	125	端子 2 周波数設定ゲイン周波数	0~590Hz	60Hz	△	E500 では 5V(10V)入力時の周波数、E700 では C4 で設定された電圧に対する周波数となります。周波数がずれる場合は、再校正してください。出荷値はグループ 1 (E800-1) です。
39	20mA 入力時周波数	1~400Hz	60Hz	126	端子 4 周波数設定ゲイン周波数	0~590Hz	60Hz	△	E500 では 20mA 入力時の周波数、E700 では C7 で設定された電流に対する周波数となります。周波数がずれる場合は、再校正してください。出荷値はグループ 1 (E800-1) です。
41	周波数到達動作幅	0~100%	10%	41	周波数到達動作幅	0~100%	10%	◎	
42	出力周波数検出	0~400Hz	6Hz	42	出力周波数検出	0~590Hz	6Hz	◎	
43	逆転時出力周波数検出	0~400Hz,9999	9999	43	逆転時出力周波数検出	0~590Hz,9999	9999	◎	
44	第 2 加減速時間	0~3600s/0~360s	5/10s	44	第 2 加減速時間	0~3600s	5/10s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので取扱説明書を参照ください。
45	第 2 減速時間	0~3600s/0~360s,9999	9999	45	第 2 減速時間	0~3600s,9999	9999	◎	
46	第 2 トルクブースト	0~30%,9999	9999	46	第 2 トルクブースト	0~30%,9999	9999	△	E500 の設定値と同じ値を設定してください(E500 にて PWM 周波数選択 Pr.72=1 の場合)。
47	第 2V/F(基底周波数)	0~400Hz,9999	9999	47	第 2V/F(基底周波数)	0~590Hz,9999	9999	◎	V/F 制御は Pr.80=9999→Pr.800=40 Pr.80,81=9999 とします。
48	第 2 電子サーマル	0~500A,9999	9999	51	第 2 電子サーマル	0~500A,9999	9999	◎	
52	操作パネル/PU メイン表示データ選択	0,2,3,100	0	52	DU/PU メイン表示データ選択	0.5~14,17~20,23~33,35,38,40~42,44,45,50~57,61,62,64,65,67,83,91,97,100	0	△	Pr.52=23 を設定した場合、実稼働時間のモニタ表示単位は異なります。
54	FM 端子機能選択	0,1,2	0	54	FM 端子機能選択	1~3.5~14,17,18,21,24,32,33,50,52,53,61,62,67,70,97	1	△	出荷値が違います。E500→E800 は 0→1、1→2、2→3 となります。
55	周波数モニタ基準	0~400Hz	60Hz	55	周波数モニタ基準	0~590Hz	60Hz	◎	出荷値はグループ 1 (E800-1) です。
56	電流モニタ基準	0~500A	定格出力電流	56	電流モニタ基準	0~500A	定格出力電流	◎	
57	再始動フリーラン時間	0,0.1~5s,9999	9999	57	再始動フリーラン時間	0,0.1~30s,9999	9999	△	Pr.57=0 の場合のフリーラン時間が異なります。一般的にはそのままで構いませんが、E500 と時間を合わせたい場合は、1.5K 以下の場合は 0.5s、2.2K 以上の場合は 1.0s を設定してください。
58	再始動立上り時間	0~60s	1.0s	58	再始動立上り時間	0~60s	1.0s	◎	
59	遠隔設定機能選択	0,1,2	0	59	遠隔機能選択	0~3,11~13	0	◎	設定周波数以下までの遠隔減速が可能です。
60	最短加減速モード	0,1,2,11,12	0	292	オートマティック加減速	0,1,7,8,11	0	△	E500 の設定値が 0,1,11 の場合は同数値で可。設定値が 2 の場合は E700 の Pr.292=1 に、設定値が 12 の場合は、E700 の Pr.292=11 に設定し、Pr.62=180%,Pr.63=180%に設定します。
61	基準電流	0~500A,9999	9999	61	基準電流	0~500A,9999	9999	◎	
62	加速時電流基準値	0~200%,9999	9999	62	加速時基準値	0~400%,9999	9999	◎	
63	減速時電流基準値	0~200%,9999	9999	63	減速時基準値	0~400%,9999	9999	◎	
65	リトライ選択	0,1,2,3	0	65	リトライ選択	0~5	0	△	リトライ発生対象エラー発生中にリトライ対象外のエラーが発生してもリトライ動作は継続させ、リトライ後に、リトライ対象外エラー発生によりリトライ動作を終了します
66	ストール防止動作低減開始周波数	0~400Hz	60Hz	66	ストール防止動作低減開始周波数	0~590Hz	60Hz	◎	出荷値はグループ 1 (E800-1) です。

FREQROL-E500 パラメータ一覧表				FREQROL-E800-□-1 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
67	アラーム発生時リトライ回数	0~10,101~110	0	67	アラーム発生時リトライ回数	0~10,101~110	0	◎	
68	リトライ実行待ち時間	0.1~360s	1s	68	リトライ実行待ち時間	0.1~600s	1s	◎	
69	リトライ実行回数表示消去	0	0	69	リトライ実行回数表示消去	0	0	◎	
70	特殊回生ブレーキ使用率	0~30%	0%	70	特殊回生ブレーキ使用率	0~100%	0%	◎	
71	適用モータ	0,1,3,5,6,13,15,16,23, 100,101,103,105,106, 113,115,116,123	0	71	適用モータ	0,3,5,6,10,13,15,16,20,23,30, .33,40,43,50,53,70,73,1800, .1803,8090,8093,9090,9093	0	△	E500→E800 は 1→10 か 13、23→0 か 3 にしてください。 E500 で 100 番台の値を設定していた場合は、100→0、101→10 か 13、103→3、105→5、106→6、113→13、115→15、116→16、123→0 か 3 にし、Pr.450=10 か 13 に設定してください。Pr.451=40V/F 制御に 設定してください。
72	PWM 周波数選択	0~15	1	72	PWM 周波数選択	0~15	1	△	必要に応じて Pr.260 を変更ください。
73	0~5V,0~10V 選択	0,1	0	73	アナログ入力選択	0,1,6,10,11,16	1	△	名称、出荷値が違います。 E500→E800 の設定値は 0→1、1→0 となります。 スイッチ 2、4 にて電圧、電流選択できます。
74	フィルタ時定数	0~8	1	74	入力フィルタ時定数	0~8	1	◎	
75	リセット選択/PU 抜け検出/PU 停止選択	0~3,14~17	14	75	リセット選択/PU 抜け検出 /PU 停止選択	0~3,14~17	14	◎	
77	パラメータ書込禁止選択	0,1,2	0	77	パラメータ書込禁止選択	0,1,2	0	◎	
78	逆転防止選択	0,1,2	0	78	逆転防止選択	0,1,2	0	◎	
79	運転モード選択	0~4,6~8	1	79	運転モード選択	0~4,6,7	0	△	出荷値が PU→投入時外部になります。E500 の設定値が 8 の 場合は、E800 で Pr.182=16 を設定してください。
80	モータ容量	0.1~7.5kW,9999	9999	80	モータ容量	0.1~30kW,9999	9999	△	V/F 制御は Pr.800=40 とします。 V/F 制御以外は Pr.80,81 を設定してください。9999 の状態で 起動した場合は警報 SE が表示します。 例 Pr.800=20 Pr.80,81=9999 時。 汎用磁束ベクトル制御は Pr.800=20 にし必要に応じて負荷変動 によるモータ速度変動 Pr.89 を調整してください。 出荷値は V/F 制御となっています。
				81	モータ極数	2,4,6,8,10,12,9999	9999	×	
82	モータ励磁電流	0~500A,9999	9999	82	モータ励磁電流	0~500A,9999	9999	◎	
83	モータ定格電圧	0~1000V	200/400V	83	モータ定格電圧	0~1000V	200/400V	◎	
84	モータ定格周波数	50~120Hz	60Hz	84	モータ定格周波数	10~400Hz,9999	9999	△	9999 は Pr.3 を使用します
-				89	速度制御ゲイン(アドバンス 磁束ベクトル)	0~200%,9999	9999	×	
90	モータ定数(R1)	0~50Ω,9999	9999	90	モータ定数(R1)	0~50Ω,9999	9999	◎	
96	オートチューニング設定/状態	0,1	0	96	オートチューニング設定/ 状態	0,1,11	0	△	オートチューニングを実施していた場合は、E700 では Pr.96=1 にてチューニングを再度実施してください。
117	通信局番	0~31	0	117	PU 通信局番	0~31	0	◎	E800-1 対応です。 PU 運転モードからネットワーク運転モードとなります。 Pr.551=2 にて PU 運転モードとなります。
118	通信速度	48,96,192	192	118	PU 通信速度	48,96,192,384,576,768,1152	192	◎	
119	ストップビット長/データ長	0,1,10,11	1	119	PU 通信ストップビット長	0,1,10,11	1	◎	
120	パリティチェック有無	0,1,2	2	120	PU 通信パリティチェック	0,1,2	2	◎	
121	交信リトライ回数	0~10,9999	1	121	PU 通信リトライ回数	0~10,9999	1	◎	
122	交信チェック時間間隔	0,0.1~999.8s,9999	0	122	PU 通信チェック時間間隔	0,0.1~999.8s,9999	0	◎	必要に応じて設定変更してください。
123	待ち時間設定	0~150,9999	9999	123	PU 通信待ち時間設定	0~150,9999	9999	◎	
124	CR・LF 有無選択	0,1,2	1	124	PU 通信 CR/LF 選択	0,1,2	1	◎	
128	PID 動作選択	0,20,21 50, 51, 60, 61	0	128	PID 動作選択	0,20,21,40~43,50,51,60,61,1000, 1001,1010,1011,2000,2001,2010,2011	0	×	LonWorks での偏差値、測定値、目標値入力の設定はありま せん。必要に応じ Pr.609,610 を設定してください。
129	PID 比例帯	0.1~1000%,9999	100%	129	PID 比例帯	0.1~1000%,9999	100%	◎	
130	PID 積分時間	0.1~3600s,9999	1s	130	PID 積分時間	0.1~3600s,9999	1s	◎	
131	上限リミット	0~100%,9999	9999	131	PID 上限リミット	0~100%,9999	9999	◎	
132	下限リミット	0~100%,9999	9999	132	PID 下限リミット	0~100%,9999	9999	◎	

FREQROL-E500 パラメータ一覧表				FREQROL-E800-□-1 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
133	PU 運転時の PID 動作目標値	0~100%	0%	133	PID 動作目標値	0~100%,9999	9999	△	E800 で端子 2 の値を目標値とする場合は、9999 を設定し Pr.128 を設定してください。E800 で 9999 以外を設定すると、PU 運転時以外でも目標値となります。
134	PID 微分時間	0.01~10.00s,9999	9999	134	PID 微分時間	0.01~10.00s,9999	9999	◎	
145	PU 表示言語切換	0~7	0	145	PU 表示言語切換	0~7	-	×	FR-PU07
146	周波数設定指令選択	0,1,9999	0	-				×	FR-E500 用操作パネル FR-PA02 は使用できません。
150	出力電流検出レベル	0~200%	150%	150	出力電流検出レベル	0~400%	150%	◎	Pr.570=2 ND 定格にしてください。
151	出力電流検出時間	0~10s	0	151	出力電流検出信号遅延時間	0~10s	0	◎	
152	ゼロ電流検出レベル	0~200%	5.0%	152	ゼロ電流検出レベル	0~400%	5.0%	◎	
153	ゼロ電流検出時間	0.05~1s	0.5s	153	ゼロ電流検出時間	0~10s	0.5s	◎	
156	ストール防止動作選択	0~31,100	0	156	ストール防止動作選択	0~31,100,101	0	◎	
160	ユーザグループ読出選択	0,1,10,11	0	160	ユーザグループ読出選択	0,1,9999	0	△	E800 ではユーザグループ 2 は削除されました。
171	実稼働時間計クリア	0	0	171	実稼働時間計クリア	0,9999	9999	◎	
173	ユーザグループ 1 登録	0~999	0	173	ユーザグループ登録	0~1999,9999	9999	◎	
174	ユーザグループ 1 削除	0~999,9999	0	174	ユーザグループ削除	0~1999,9999	9999	◎	
175	ユーザグループ 2 登録	0~999	0	-				×	E800 には機能ありません。
176	ユーザグループ 2 削除	0~999,9999	0	-				×	
180	RL 端子機能選択	0~8,16,18	0	180	RL 端子機能選択	0~5,7,8,10,12~16,18,23~27,30,37,42,43,46,47,50,51,62,65~67,72,74,76,87~89,92,9999	0	△	E500→E800 は STOP 信号:5→25、MRS 信号:6→24 にしてください。
181	RM 端子機能選択	0~8,16,18	1	181	RM 端子機能選択		1	△	
182	RH 端子機能選択	0~8,16,18	2	182	RH 端子機能選択		2	△	
183	MRS 端子機能選択	0~8,16,18	6	183	MRS 端子機能選択		24	△	
-				184	RES 端子機能選択		62	×	
190	RUN 端子機能選択	0~99	0	190	RUN 端子機能選択	0,1,3,4,7,8,11~16,20,24~26,30~36,38~41,44~48,56,57,60~64,70,80,81,84,90~93,95,96,98~101,103,104,107,108,111~116,120,124~126,130~136,138~141,144~148,156,157,160~164,170,180,181,184,190~193,195,196,198,199,206,211~213,242,306,311~313,342,9999	0	◎	
191	FU 端子機能選択	0~99	4	191	FU 端子機能選択		4	◎	
192	A,B,C 端子機能選択	0~99	99	192	ABC 端子機能選択		99	◎	設定範囲として 92,93,192,193 削除となります。
232	多段速設定(8 速)	0~400Hz,9999	9999	232	多段速設定(8 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
233	多段速設定(9 速)	0~400Hz,9999	9999	233	多段速設定(9 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
234	多段速設定(10 速)	0~400Hz,9999	9999	234	多段速設定(10 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
235	多段速設定(11 速)	0~400Hz,9999	9999	235	多段速設定(11 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
236	多段速設定(12 速)	0~400Hz,9999	9999	236	多段速設定(12 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
237	多段速設定(13 速)	0~400Hz,9999	9999	237	多段速設定(13 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
238	多段速設定(14 速)	0~400Hz,9999	9999	238	多段速設定(14 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
239	多段速設定(15 速)	0~400Hz,9999	9999	239	多段速設定(15 速)	0~590Hz,9999	9999	◎	
240	Soft-PWM 設定	0,1,10,11	1	240	Soft-PWM 設定	0,1	1	△	E500→E800 は 10→0、11→1 にしてください。必要に応じて Pr.260 を変更ください。
244	冷却ファン動作選択	0,1	0	244	冷却ファン動作選択	0,1	1	△	工場出荷値が変更されています。
245	モータ定格すべり	0~50%,9999	9999	245	定格すべり	0~50%,9999	9999	◎	V/F 制御時に有効です。
246	すべり補正応答時間	0.01~10s	0.5s	246	すべり補正時定数	0.01~10s	0.5s	◎	アドバンスト磁束ベクトル制御選択時はすべり補正が常時有効です。必要に応じて校正を実施してください。
247	定出力領域すべり補正選択	0,9999	9999	247	定出力領域すべり補正選択	0,9999	9999	◎	
249	始動時地絡検出有無	0,1	0	249	始動時地絡検出有無	0,1	0	◎	出荷値はグループ 1 (E800-1) です。400V は常時から始動のみの検出となります。
250	停止選択	0~100s,1000~1100s,8888,9999	9999	250	停止選択	0~100s,1000~1100s,8888,9999	9999	△	単位が 0.1s です。
251	出力欠相保護選択	0,1	1	251	出力欠相保護選択	0,1	1	◎	
-				260	PWM 周波数自動切換	0,10	10	×	出荷値は PWM キャリア周波数自動低減機能が有効です。
342	E2PROM 書込み有無選択	0,1	0	342	通信 EEROM 書込み選択	0,1	0	◎	
-				450	第 2 適用モータ	0,3,5,6,10,13,15,16,20,23,30,33,40,43,50,53,70,73,1800,1803,8090,8093,9090,9093,9999	9999	×	
-				451	第 2 モータ制御方法選択	10~12、20、40、9999	9999	×	出荷値は Pr.800 で選択した制御となります。
503	コンデンサ寿命タイマ	-	0	503	メンテナンスタイマ	0(1~9998)	0	△	名称変更しています。

FREQROL-E500 パラメータ一覧表				FREQROL-E800-□-1 対応パラメータ				パラメータ設定について		
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考	
504	コンデンサ寿命警報出力設定時間	0~9998,(9999)	500	504	メンテナンスタイム警報出力設定時間	0~9998,(9999)	9999	△	E800 で設定値を 9999 とすると機能無しとなります。 E500 で 9999 が設定されていた場合は、E800 では 500 を設定してください。	
-				551	PU モード操作権選択	2~4、9999	9999	△		
555	電流平均時間	0.1~1.0s	1	555	電流平均時間	0.1~1.0s	1	◎		
556	データ出力マスク時間	0.0~20.0s	0	556	データ出力マスク時間	0.0~20.0s	0	◎		
557	電流平均値モニタ信号出力基準電流	0.1~999A	1	557	電流平均値モニタ信号出力基準電流	0~500A	定格出力電流	△	出荷値が違います。	
-				570	多重定格選択(3相)	1,2	2	△	設定 2 の ND 定格にしてください。 単相 200V は ND 定格のみです。	
-				609	PID 目標値/偏差入力選択	2~5	2	△		
-				610	PID 測定値入力選択	2~5	3	△		
-				800	制御方法選択	0~5、9、10~12、 19、20、40	40	△	V/F 制御は 40 にし、汎用磁束ベクトル制御は 20 に設定してください。	
900	FM 端子校正	-	-	C0 (900)	FM 端子校正	-	-	◎	必要に応じて校正を実施してください。 E800-1 対応です。	
902	周波数設定電圧バイアス	0~60Hz:0~10V	0Hz:0V	C2 (902)	端子 2 周波数設定バイアス周波数	0~590Hz	0Hz	△	設定方法が異なりますので、詳細は取扱説明書を参照してください。 必要に応じて校正を実施してください。	
				C3 (902)	端子 2 周波数設定バイアス	0~300%	0%	△		
903	周波数設定電圧ゲイン	1~400Hz:0~10V	60Hz:5V	125 (903)	端子 2 周波数設定ゲイン周波数	0~590Hz	60Hz	△		
				C4 (903)	端子 2 周波数設定ゲイン	0~300%	100%	△		
904	周波数設定電流バイアス	0~60Hz:0~20mA	0Hz:4mA	C5 (904)	端子 4 周波数設定バイアス周波数	0~590Hz	0Hz	△		
				C6 (904)	端子 4 周波数設定バイアス	0~300%	20%	△		
905	周波数設定電流ゲイン	1~400Hz:0~20mA	60Hz:20mA	126 (905)	端子 4 周波数設定ゲイン周波数	0~590Hz	60Hz	△		
				C7 (905)	端子 4 周波数設定ゲイン	0~300%	100%	△		
922	内蔵周波数設定ボリュームバイアス	0~60Hz:0~5V	0Hz:0V	-				×		FR-E500 用操作パネル FR-PA02 は使用できません。
923	内蔵周波数設定ボリュームゲイン	1~400Hz:0~5V	60Hz:5V	-						
990	PU ブザー音制御	0,1	1	990	PU ブザー音制御	0,1	1	×	液晶操作パネル(FR-LU08)用です。	
991	PU コントラスト調整	0~63	58	991	PU コントラスト調整	0~63	58	×		

*1 E500 から E800 の設定値への変換は、以下の通りとなります。

A : E500 初期値 B : E500 設定値 C : E800 初期値

E800 設定値=(B×C)/A 必要に応じて調整を実施してください。

4. オプション

FREQROL-E500 シリーズでオプションを使用されていた場合、FREQROL-E800-□-1 シリーズに置き換えますと以下ようになります。

名称		オプション形式	
		FREQROL-E500 の場合	FREQROL-E800 の場合
			FR-E800-□-1
内蔵形	CC-Link 通信	FR-E5NC (400V クラスのみ装着可能)	FR-A8NC E キット
	DeviceNet 通信	FR-E5ND (400V クラスのみ装着可能)	FR-A8ND E キット
	LONWORKS 通信	FR-E5NL (400V クラスのみ装着可能)	未対応 (FR-F800 への置換えをご検討ください。)
別置形	パラメータユニット	FR-PU04	使用できません。 FR-PU07 操作パネルFR-PA07 使用可能
	パラメータユニット接続ケーブル	FR-CB201, 203, 205	流用できます。
	操作パネル裏カバー・アダプタセット	FR-E5P	FR-E500 用操作パネルは使用できません。
	ブレーキ抵抗器	MRS□□、MYS□□	流用できます。
		FR-ABR-(H)□□K	流用できます。
	ブレーキユニット	BU-1500~15K, H7.5K, H15K	流用できます。新規はFR-BU2
		放電抵抗器	GZG□□、GRZG□□
	力率改善用 AC リアクトル	FR-BAL-(H)□□K	流用できます。新規はFR-HAL
	力率改善用 DC リアクトル	FR-BEL-(H)□□K	流用できます。新規はFR-HEL
	EMC 指令対応ノイズフィルタ	SF, FR-E5NF	流用できます。
	EMC フィルタ取付アタッチメント	FR-E5T(-02)	FR-E8AT03, E7AT03, E5T(-02)
	ラジオノイズフィルタ	FR-BIF-(H)	流用できます。
	ラインノイズフィルタ	FR-BSF01、FR-BLF	流用できます。
	FR-CV 形電源回生共通コンバータ	FR-CV-(H)7.5K(-AT)	流用できます。新規はFR-XC
		専用別置きリアクトル	FR-CVL-(H)7.5K
FR-HC 形高力率コンバータ	FR-HC-(H)7.5K	流用できます。新規はFR-HC2	
サージ電圧抑制フィルタ	FR-ASF-H□□K	流用できます。	
操作・設定箱	周波数計付操作箱	FR-AX	流用できます。(新規なし)
	連動設定操作箱	FR-AL	流用できます。(新規なし)
	3 速設定操作箱	FR-AT	流用できます。(新規なし)
	遠隔設定箱	FR-FK	流用できます。(新規なし)
	比率設定箱	FR-FH	流用できます。(新規なし)
	追従設定箱	FR-FP	流用できます。(新規なし)
	主速設定箱	FR-FG	流用できます。(新規なし)
	傾斜信号箱	FR-FC	流用できます。(新規なし)
	変位検出箱	FR-FD	流用できます。(新規なし)
	プリアンプ箱	FR-FA	流用できます。(新規なし)
その他	指速発電機	QVAH-10	流用できます。
	変位検出器	YVGC-500W-NS	流用できます。
	周波数設定器	WA2W 1kΩ	流用できます。
	周波数計	YM206NRI 1mA	流用できます。
	目盛校正抵抗器	RV24YN 10kΩ	流用できます。
	インバータセットアップソフトウェア	FR-SW1-SETUP-WJ	使用できません。SW1DND-FRC2 を使用ください。

内蔵オプションは 1 枚のみ装着が可能です。

5. FREQROL-E500 からの置換え時の主な注意事項

項目		FR-E800-□-1、FR-E800-□E	FR-E500
外形寸法 *1		外形寸法は、互換性があります。ただし、FR-E800-□(-1) (E) の一部容量でW寸法を従来機種に対して変更しています。 3相 200V-3.7K : W=170→140mm 3相 400V-0.4~1.5K : W=140→108mm 奥行き寸法はインバータ容量によって異なりますので、外形寸法図をご参照願います。	
取付寸法		取付寸法は、互換性があります。ただし、FR-E800-□(-1) (E) の一部容量でW寸法を従来機種に対して変更しています。(取付け互換アタッチメントを準備しています。) 3相 200V-3.7K : W=170→140mm 3相 400V-0.4~1.5K : W=140→108mm 互換アタッチメント : FR-E8AT03 FR-E7AT02	
主回路端子台		互換性あり(ネジ式端子台)	
制御回路端子 (物理端子)	端子台形状	スプリングクランプ式 差込みネジ式から置き換えの場合、電線サイズに対する推奨棒端子形名が異なります。また、制御回路端子台の位置、配置は従来品と異なります。	差込式端子台
	接点入力*2	FR-E800-□-1 : 7点 STF、STR、RH、RM、RL、MRS、RES、SD、PC FR-E800-□E : 2点 DIO、DI1、SD、PC	7点 STF、STR、RH、RM、RL、MRS、RES、SD、PC
	アナログ入力*2	FR-E800-□-1/FR-E800-□E : 2点 2、4、10、5	2点 2、4、10、5
	リレー出力	FR-E800-□-1/FR-E800-□E : 1点 A、B、C	1点 A、B、C
	オープンコレクタ出力	FR-E800-□-1 : 2点 RUN、FU、SE FR-E800-□E : なし (FR-A8AY Eキット装着時 : 7点 Do0-6)	2点 RUN、FU、SE
	パルス出力	FR-E800-□-1 (FMタイプのみ) : 1点 FM FR-E800-□E : なし	1点 FM
	安全入出力信号	FR-E800-□-1/FR-E800-□E S1、S2、SO、SOC	なし
通信	Ethernet	FR-E800-□-1 : なし FR-E800-□E : あり 2ポート 例 PA : CC-Link IE TSN、CC-Link IE Field ⁺ Basic、EtherNet/IP、MODBUS/TCP、BACnet/IP	なし
	安全通信	なし	なし
	RS485*3	FR-E800-□-1 : あり 1ポート 三菱インバータプロトコル、MODBUS RTU FR-E800-□E : なし	あり 1ポート 三菱インバータプロトコル
	USB	FR-E800-□-1/FR-E800-□E miniB コネクタ USB 給電対応	なし
オプションブレーキ抵抗接続可否		0.4K~22K	0.4K~7.5K
操作パネル		FR-E800-□-1 : 着脱不可(FR-PA07にて対応)	着脱可
パラメータ (機能)		互換性あり (一部変更、削除した機能あり)	
パラメータ ユニット	FR-DU08	使用不可	
	FR-PU07	FR-E800-□-1 : 使用可能	使用可能
	FR-DU04	使用不可	使用可能
	FR-PU04	使用不可	使用可能
	FR-PA02	使用不可	使用可能
パラメータユニット 接続ケーブル	FR-CB2	FR-E800-□-1 : 使用可能	使用可能
内蔵オプション 1 枚のみ*4		取り付け互換性なし	
		FR-A8AX E kit FR-A8AY E kit FR-A8AR E kit FR-A8NC E kit FR-A8NP E kit FR-A8ND E kit	FR-E5NC、E5ND、E5NL (400V クラスのみ装着可能)
外付け共用オプション ノイズフィルタ、リアクトルなど		互換性あり*5	互換性あり
外付け FR 操作箱オプション		互換性あり	

項 目		FR-E800(-1) (E)	FR-E500
Soft-PWM 制御 (長配線モード) Pr. 240		Soft-PWM 制御選択可能、 長配線モード設定不要	Soft-PWM 制御、 長配線モード選択可能
制御方式	V/F 制御	あり Pr. 800 制御方法選択=40 アドバンス磁束ベクトル設定と 区別しやすくなりました。	あり Pr. 800 制御方法選択なし
	汎用 磁束ベクトル制御	なし (アドバンス磁束ベクトル制御ですべり補正を調 整してください。)	あり
	アドバンス 磁束ベクトル制御	あり Pr. 800 制御方法選択=20	なし
内蔵ボリューム切替 Pr. 146		なし (FR-E500 用操作 ^パ ル FR-PA02 を使用できないため)	内蔵ボリューム切替機能なし 但し Pr. 146 周波数設定指令選択機能あり
端子 2 0~5V、0~10V 選択 Pr. 73		0 : 0~10V、1 : 0~5V (初期値)	0 : 0~5V (初期値)、1 : 0~10V
PU コネクタからの RS-485 通信指令権		ネットワーク運転モード (Pr. 551 =2 にて E500 と同一指令権)	PU 運転モード
シンプルモード		Pr. 160 (ユザグループ 読出選択) により選択します	なし
インテリジェント モード選択 Pr. 60	設定パラメータ、 設定値	Pr. 60 (省エネ制御選択) : 0、9 Pr. 292 (オートフィク加減速) : 0、1、7、8、11	Pr. 60 (最短加減速モード) : 0、1、2、11、12
	運転モード	通常運転モード、最適励磁制御モード、 最短加減速モード (ブレーキあり、なし)、 ブレーキ再生モード 1、2	通常運転モード 最短加減速モード I、II (ブレーキあり、なし)
突入電流抑制回路		全容量装備	200Vクラス2.2K以上、400Vに装備

*1 配線カバー取外しは容量によっては PUSH にマイナスドライバーなどを挿入しガイドに沿うように外してください。

FR-E800 取扱説明書接続編を必ず参照ください。

*2 FR-E500 では、端子 5 と端子 SD は絶縁されていません (400V クラスは絶縁されています)。端子 SE とは絶縁されています。

FR-E800E では、端子 5、端子 SD とは絶縁されています。

*3 配線方法が異なりますので、取扱説明書を参照ください。

*4 LONWORKS 通信は未対応です。申し訳ありませんが FR-F800 への置換えをご検討ください。

*5 FR-CV, HC (2) 使用時は FR-E800E の場合制御端子の接点すべてが定められた割り付けが必要となります。

●補足 1

制御方式に関する FR-E500 からの相違点

Pr. 800 (Pr. 451) で選択した制御方式の始動可能条件を満たしていない場合は、始動信号入力時に設定エラー警報(SE) となり、始動できません。

例) E800 Pr. 800=20(アドバンス磁束ベクトル制御)、Pr. 80=9999 (容量未設定)、Pr. 81=9999(極数未設定) の場合

V/F 制御の設定について

制御方式	FR-E800	FR-E500
V/F 制御の 設定	Pr. 800=40 Pr. 71=誘導モータの設定 Pr. 80=9999、Pr. 81=9999	Pr. 800 なし Pr. 71=誘導モータの設定 Pr. 80=9999

●補足 2

その他の留意事項

- 工場出荷 V/F 制御状態からアドバンス磁束ベクトル制御*を選択するために設定が必要なパラメータ数。

- FR-E500・・・2個 (Pr. 71, Pr. 80)

- FR-E800・・・4個 (Pr. 71, Pr. 80, Pr. 81, Pr. 800)

*汎用磁束ベクトル制御がないため代わりにアドバンス磁束ベクトル制御ですべり補正を提案いたします。

改訂履歴

改訂年月	バージョン	改訂内容
2021年2月	B	追加 2本線用棒端子の導電部長さ追加 変更 Pr. 11 設定 8888 追加 Pr. 52, 71, 450, 180~184, 190~192, 800 設定範囲見直し Pr. 37 設定範囲 Pr. 37=0 削除 対応 FR-PU07